



友愛の森(二中だより)



学校教育目標

二中文化を創造する生徒

学びが深まる授業の創造・認め合える学級の創造・共に高め合う学校の創造

令和6年6月3日発行

まずは「ひとつ」自分の強みを発見しよう

～ 5月全校朝礼より ～

校長 望月 俊伸

PTA 広報委員会より、広報誌『城山』の次号に先生紹介を載せるため、先生方の「推し」を教えてください、という原稿依頼がありました。現在3つほどあります。この場で紹介させてください。

1つめ。今年度になって静岡新聞日曜版の『週刊 YOMO っと静岡』のコーナーに、「14歳の君へ わたしたちの授業」の掲載が始まりました。初回（4月7日版）の先生は、人気ユーチューバーでポップスピアニストのハラミちゃんでした。「音楽の授業は感性を養い、人生を豊かにします。直感は人生の選択の時、役立ちます」と話します。ハラミちゃんは「人生は価値観が合う人を探す旅。今、つらくても、未来の出会いが待っています」と強調しました。2回目（5月5日版）の先生は、お笑い芸人で漫画家の矢部太郎さんでした。アパートの大家だった高齢女性との日常を描く漫画「大家さんと僕」が人気を呼びました。大家さんの感じを伝える方法は趣味の漫画が最適だと考えた矢部さん。「興味を広げて好きなことを掘り下げよう。自分だけのゴールを見つけて」と話しました。

2つめ。言わずと知れた「鬼滅の刃」。12日から「柱稽古編」が始まったと話題です。そんな鬼滅の刃に、**我妻善逸(あがつまぜんいつ)**というキャラクターが登場します。私の推しキャラです。主人公の竈門炭治郎とともに、鬼に立ち向かう剣士の1人です。しかし、なぜ彼が鬼殺隊に入れたのだろうと思えるくらい、普段は臆病で自己肯定感が低く、些細なことで泣き叫んでばかりいます。そんな善逸に稽古をつけたのは、元柱のじいちゃん(桑島慈悟郎)です。師匠の厳しい教えに耐え、一生懸命修行をするものの、彼は技の6つある型のうち1つしかできるようになりませんでした。つらい修行に耐えかねて、何度も何度も逃げ出しますが、その都度じいちゃんは連れ戻し、見限ることなく、励ましの言葉をかけ続けます。「お前はそれでいい。1つできれば万々歳だ。1つのことしかできないなら、それを極め抜け。極限の極限まで磨け。泣いていい。逃げてもいい。ただ諦めるな。信じるんだ。お前は必ず報われる。極限まで叩き上げ、誰よりも強靱な刃になれ。1つのことを極めろ。」

皆さんも、自分で限界を決めたり、諦めたりしないで、今できる最大限の努力をしてみましょう。不器用だっていい。たくさんのができないなら、1つのことでもいいので、続けてみてください。そうすればきっと、「雷の呼吸 壱ノ型 霹靂一閃」ここぞという時に秘めた力を発揮し、最後に必ず報われる時がやって来ます。

3つめ。私も37年間、この教職人生を歩んできました。振り返ってみるといろいろなことがありましたが、今思えばあつという間です。途中で辞めずにここまで続けてくることができたのは、多くの人の支えがあつてのことですが、ちょっぴり自分でも褒めてあげることができるかなと思っています。最後の「推し」ですが、（「推し」というより「尊敬」という言葉が相応しいのですが、）それは**石川智張先生**です。先ほど37年を振り返って自分を褒めたいと言いましたが、智張先生は、40年間にわたって先生を続けていらっしゃると思います。私以上に様々な経験をされてこられたことでしょう。尊敬の念でいっぱいです。一緒にお仕事をするのができて幸せだなあと感じています。

さて、今日は私の「推し」について語ってみました。好きな人、好きなものがあるというのは、人生を豊かに、そして輝かせてくれます。皆さんの「推し」は誰（何）ですか？

3年生 修学旅行 in 奈良・京都



薬師寺法話



渡月橋にて



妙心寺座禅体験

2年生 自然教室 in 西湖 森林伐採体験&カヌー体験・アサヒ飲料見学



アサヒ飲料様見学



キャンプファイヤー



西湖カヌー体験

1年生 学年行事 at 学区・富士宮第二中学校



宮おどり（講師：佐野禎子先生）



地域探索



ジュニア防災士養成講座

花壇整備進んでいます。

地域の佐野様の協力を得て、花壇、畑の整備を進めています。



浅間大社清掃(4月30日)

毎年、心を込めて清掃に参加しています。いつまでもきれいな浅間大社にするために頑張っています。



【自ら手を差し伸べることができる二中生】

先日、地域の方から「二中の生徒さんに助けてもらった。ありがとう！」というお礼の電話をいただきました。困った人がいたらすぐに手を差し伸べられるその気持ちが素敵だと思います。大変嬉しく思いました。